



あたたかい学級集団づくりを

名古屋市特別活動研究会委員長
三輪 康裕

友達のことを考えながら、みんなで力を合わせて活動する。そんなあたたかい学級集団をつくることは教師の願いであり、目標であると思います。当然、学級づくりは全ての教育活動の中で行っていくものですが、その中で特別活動の果たす役割はとても大きいと感じます。

子どもたちが、自分の学級の課題について考え、学級をよりよくするために話し合い、判断し、実行する。その結果、「思いやりや協力が必要だ」「自分の役割をしっかりと果たさなければいけない」などと実感することができ、こうした積み重ねが、あたたかい学級へとつながっていきます。

「さあ、特別活動に取り組みましょう。あたたかい学級集団を目指して！」

「よりよく人とかかわる力」を大切にしよう

名古屋市特別活動実践研究会 開発部

わたしたち開発部は、これからの特別活動の方向性について、様々な文献等を通して調べ話し合っています。その一部を紹介します。



これからの特別活動で育てていきたい力ってどんなことだろう？



新しい学習指導要領の目標には、特別活動の役割を明確にするために「人間関係」という言葉が新しく入れられているよ。



PISA型学力で有名なOECDが、国際標準の学力として、キーコンピテンシー（成果につながる鍵となる行動特性：主要能力）というものを挙げているんだけど、その中でも「人間関係」を大切にしているよ。

キーコンピテンシーは
「相互作用的に道具を用いることができる」
「異質な集団で交流することができる」
「自立的に活動することができる」

の3つのカテゴリーに分けられるけど、「異質な・・・」はまさに、「人間関係」を築く力につながるわね。

このカテゴリーはさらに、「他人といい関係を作ることができる」「協力することができる」「チームで働くことができる」という要素も含んでいるのよ。

名古屋市教育振興基本計画でも、めざす「なごやっ子」像の一つとして「社会性を備え、他人を思いやり、協力・協調する」という姿を挙げているよ。これからの名古屋の子どもたちにとってももちろん「人間関係」を築く力、言い換えると「よりよく人とかかわる力」が大切にされていくんだ。

望ましい集団活動を通して「よりよく人とかかわる力」を育てている特別活動の役割がますます重要になっていくんだね。

名古屋市特別活動研究協議会

1月27日（金）に、名古屋市特別活動研究協議会が行われました。

指導室指導主事の三浦友久先生、教育センター指導主事の塩澤ちかげ先生にもご出席いただき、貴重なご指導ご助言をいただきました。

当日発表された小1と中1の実践内容の一部を紹介します。

【実践①】～江西小 前田あゆみ先生の思い～

対象：小1

みんなが笑顔で過ごせる学級にしたい

そのために、みんなで活動することの楽しさを実感してほしい

しかし！
【実態】

初めてのことばかりの小学校生活の中で、子どもたちは戸惑うことも多かった。また、休み時間に友達とまわく遊ばず、トラブルが起き、毎日のように、教室に子どもたちの泣き声が響いていた...

そこで！
【工夫】

段階的に友達とのかかわりを広げていくことで、みんなで活動することの楽しさを実感できるようにする。

学級のキャラクター「スマイルマン」の顔をみんなで考えよう！

こんな目は
どうかな？



みんなで考えると
おもしろいアイデア
がいっぱい
出るね！

詳しくは、
発表要項を...

【実践②】～名塚中 石田秀二先生の思い～

対象：中1

互いを認め合い、自分に自信をもって活動させたい

みんなで考えを出し合い、一人一人が自分の役割を果たしてほしい

しかし！
【実態】

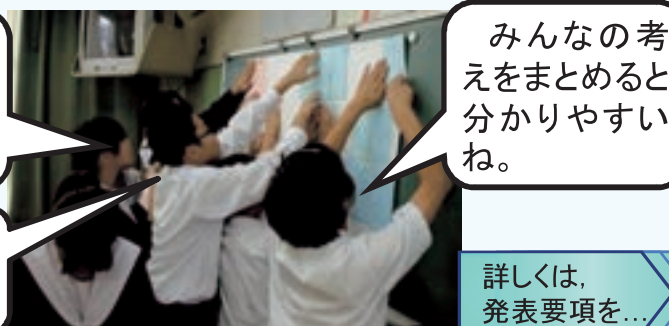
自分でできる力をもっているけど、過剰に周りの評価を気にして活動できない生徒が多い。自分に自信がないために、一部の生徒に頼ってしまう生徒が多く、結果的に人任せになってしまっている...

そこで！
【工夫】

学校行事に向けての話合いなどを通して、目標に向かって一人一人が役割意識をもって活動できるようにする。

みんなが歌い
やすいように、
ていねいに指揮
しよう！

そうだね。自分
にできることを
するのが一番だね。



みんなの考
えをまとめると
分かりやすい
ね。

詳しくは、
発表要項を...

特別活動を受取る「希望の会」に潜入リポート！

平成23年12月10日（土）に「希望の会」がウィルあいちで開かれました。

～あたたかな人間関係を育む特別活動を考えよう～

1時間目：特別講演
「これからの特別活動のあり方」
文部科学省杉田洋教科調査官

学級や学校の生活の問題に目を向けることの大切さ、子どもたちが生き生きと活動するための環境づくりの必要性などを学びました。自分の指導を見つめ直すと共に、明日からの活動への活力を得ることができました。



2時間目：ビデオの会
名古屋市立正色小学校 實岡 拓先生
名古屋市立天子田小学校 大橋順子先生

学級会のビデオ映像をもとに、グループ協議を行いました。

学級会の流れや発言などの検討、感想を述べ合うだけでなく、日頃の指導の悩みも話し合うことができました。



若い先生からベテランの先生まで、そして全国の仲間が集い、特別活動のあり方を見つめ直し、真剣に語り合うことができた有意義な時間となりました。

発表の詳細は、「平成23年度名古屋市特別活動研究会 研究協議会 -豊かな人間性を育てる特別活動- 発表要項」をご覧ください。（各校に配布されておりま表紙がピンク色の冊子です。）